

急性冠症候群に対する COMBO ステント植込み後のステントストラット被覆率の前向き観察研究

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

2017年10月～2018年6月まで急性冠症候群に対して薬剤コーテッドステントであるBioFreedomステントを使用して治療し、その1か月後に光干渉断層撮影（OCT）検査を受けられた方

2. 研究目的・方法

治療内容や治療後の検査結果を、BioFreedomステントに似た特徴を持つと考えられるCOMBOステントを用いた場合と対比するために調査を行います。

研究実施期間は、施設院長承認後から2023年5月までです。

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、既往歴、診断内容、治療内容 等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

穴戸 晃基

循環器内科

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話 0467-46-1717

研究責任者：

齋藤 滋 循環器内科

(2022年9月21日作成(第2.0版))

雛形 2019.12.18